

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和6年10月8日(2024.10.8)

【公開番号】特開2023-49507(P2023-49507A)

【公開日】令和5年4月10日(2023.4.10)

【年通号数】公開公報(特許)2023-066

【出願番号】特願2021-159283(P2021-159283)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和6年9月29日(2024.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定条件の成立に基づいて識別情報を変動表示する識別情報表示手段と、遊技状態を設定する遊技状態設定手段と、遊技演出を実行する遊技演出実行手段と、前記識別情報の変動表示の結果が特定結果となると特別遊技を実行する特別遊技実行手段と、を備えた遊技機であって、前記遊技状態として、第1特定状態を有し、

前記遊技演出として、前記第1特定状態で実行される演出であって、当該第1特定状態が実行される残期間を、前記識別情報の変動表示の回数で示す第1残期間表示部を有する第1カウント演出を有し、

前記識別情報の変動表示の結果として、前記特定結果と外れとを有し、前記第1カウント演出は、前記特別遊技が終了してから前記識別情報の変動表示の結果が第1回数連続して外れとなることで実行され、

前記第1カウント演出において、前記識別情報の変動表示の結果が第2回数連続して外れとなつて前記第1残期間表示部に表示される残期間がなくなると、遊技状態が、前記第1特定状態から当該第1特定状態よりも遊技者に有利な遊技状態に移行するものとされ、  
前記識別情報の変動表示の結果が、第1回数と第2回数とを合算した回数連続して外れとなつた場合には、前記第1カウント演出が実行されない場合でも、遊技状態が前記第1特定状態から当該第1特定状態よりも遊技者に有利な遊技状態に移行する

40

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

前述の課題を解決するための第1発明の遊技機は、

所定条件の成立に基づいて識別情報を変動表示する識別情報表示手段と、

所定条件の成立に基づいて識別情報を変動表示する識別情報表示手段と、

50

遊技状態を設定する遊技状態設定手段と、  
遊技演出を実行する遊技演出実行手段と、  
前記識別情報の変動表示の結果が特定結果となると特別遊技を実行する特別遊技実行手段と、を備えた遊技機であって、

前記遊技状態として、第1特定状態を有し、

前記遊技演出として、前記第1特定状態で実行される演出であって、当該第1特定状態が実行される残期間を、前記識別情報の変動表示の回数で示す第1残期間表示部を有する第1カウント演出を有し、

前記識別情報の変動表示の結果として、前記特定結果と外れとを有し、

前記第1カウント演出は、前記特別遊技が終了してから前記識別情報の変動表示の結果が第1回数連続して外れとなることで実行され、

前記第1カウント演出において、前記識別情報の変動表示の結果が第2回数連続して外れとなつて前記第1残期間表示部に表示される残期間がなくなると、遊技状態が、前記第1特定状態から当該第1特定状態よりも遊技者に有利な遊技状態に移行するものとされ、  
前記識別情報の変動表示の結果が、第1回数と第2回数とを合算した回数連続して外れとなつた場合には、前記第1カウント演出が実行されない場合でも、遊技状態が前記第1特定状態から当該第1特定状態よりも遊技者に有利な遊技状態に移行する  
ことを特徴とする。

10

20

30

40

50